

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

本入札公告に記載の業務は、技術資料の一部を共通化できる下記（A）～（H）の8件の業務を対象に、一括して公告し、審査を実施する業務である。

本件の入札にあたっては、電子調達システムにおいて8件の業務が別々に案件登録されているので、複数の業務の参加を希望する場合は、参加を希望する業務ごとに入札説明書及び技術資料作成要領で指定する申請書の提出及び入札が必要である。

令和 7年12月19日

支出負担行為担当官

近畿地方整備局長 斎藤 博之

1. 一般競争に付する事項

（1）調達案件の名称及び数量

（A）近畿地方整備局車両管理業務

一式（委託時間内に常に運行できる体制を取るべき台数 7台）

（B）淀川河川事務所車両管理業務

一式（委託時間内に常に運行できる体制を取るべき台数 18台）

（C）福井地区車両管理業務

一式（委託時間内に常に運行できる体制を取るべき台数 22台）

（福井河川国道事務所 14台）

（足羽川ダム工事事務所 4台）

（九頭竜川ダム統合管理事務所 4台）

（D）滋賀地区車両管理業務

一式（委託時間内に常に運行できる体制を取るべき台数 20台）

（滋賀国道事務所 9台）

（大戸川ダム工事事務所 3台）

（琵琶湖河川事務所 8台）

（E）奈良南部地区車両管理業務

一式（委託時間内に常に運行できる体制を取るべき台数 15台）

（紀伊山系砂防事務所 10台）

（紀の川ダム統合管理事務所 5台）

（F）奈良・三重地区車両管理業務

一式（委託時間内に常に運行できる体制を取るべき台数 16台）

（奈良国道事務所 10台）

（国営飛鳥歴史公園事務所 1台）

（木津川上流河川事務所 5台）

(G) 和歌山地区車両管理業務

一式（委託時間内に常に運行できる体制を取るべき台数	20台)
（和歌山河川国道事務所	10台)
（紀南河川国道事務所	10台)

(H) 兵庫西部地区車両管理業務

一式（委託時間内に常に運行できる体制を取るべき台数	21台)
（姫路河川国道事務所	13台)
（豊岡河川国道事務所	8台)

その他詳細は別冊仕様書のとおり。

(電子調達システム対象案件)

(2) 調達案件の概要 入札説明書による。

(3) 履行期間 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(4) 履行場所

(A) 近畿地方整備局車両管理業務

近畿地方整備局管内及び指定場所

(B) 淀川河川事務所車両管理業務

淀川河川事務所管内及び指定場所

(C) 福井地区車両管理業務

福井河川国道事務所管内、足羽川ダム工事事務所管内、九頭竜川ダム
統合管理事務所管内及び指定場所

(D) 滋賀地区車両管理業務

滋賀国道事務所管内、琵琶湖河川事務所管内、大戸川ダム工事事務所
管内及び指定場所

(E) 奈良南部地区車両管理業務

紀伊山系砂防事務所管内、紀の川ダム統合管理事務所管内及び指定場
所

(F) 奈良・三重地区車両管理業務

奈良国道事務所管内、木津川上流河川事務所管内、国営飛鳥歴史公園
事務所管内及び指定場所

(G) 和歌山地区車両管理業務

和歌山河川国道事務所管内、紀南河川国道事務所管内及び指定場所

(H) 兵庫西部地区車両管理業務

姫路河川国道事務所管内、豊岡河川国道事務所管内及び指定場所

(5) 入札方法

入札は(A)～(H)の8件の業務を別々に行う。

落札決定にあたっては、総合評価落札方式をもって行うので、総合評価のための
専門知識、技術及び創意等に関する書類（以下「総合評価技術資料申請書」という。）
を提出すること。

① 基準単価項目（基本月額）に対する単価について入札に付する。（但し、消費
税及び地方消費税は含まない。）

- ② 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に消費税及び地方消費税の税率を乗じて得た額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額とする。）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額から当該金額に係る消費税及び地方消費税に相当する額を減じた金額を入札書に記載すること。
- ③ 入札執行回数は、原則として2回を限度とする。
- ④ 当該入札回数までに落札者が決定しない場合は、予算決算及び会計令（以下「予決令」という。）第99条の2の規定に基づく随意契約（以下「不落隨契」という。）に移行する場合がある。その場合は以下のとおりとする。
 - a) 不落隨契に伴う見積依頼は、2回目の入札を行ったものに対して行うものとする。
 - b) 見積書提出意思のある者は、見積書の提出を行うこと。
 - c) 見積書提出意思のない者は、辞退届を必ず提出すること。
なお、紙入札方式による入札者は、開札場より退出すること。
 - d) 何ら意思表示のない者は、見積書提出意思のない者とみなす。

（6）電子調達システムの利用

本案件は、入札、契約及び競争参加資格確認申請書、総合評価技術資料申請書及び証明書（以下「申請書等」という。）の提出を電子調達システムで行う対象案件である。なお、電子調達システムにより難い場合は、紙入札方式参加願、紙契約方式記名押印願を提出するものとする。

2. 競争参加資格等

- (1) 予決令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2)
 - (A)、(B)、(D)、(E)、(G)及び(H)の業務
令和7・8・9年度国土交通省競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等」の近畿地域の競争参加資格を有する者であること。
 - (C)及び(F)の業務
令和7・8・9年度国土交通省競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等」の近畿地域又は東海・北陸地域の競争参加資格を有する者であること。
- (3)
 - (A)、(B)、(C)、(D)、(E)、(G)及び(H)の業務
本店、支店又は営業所等が近畿地方整備局管内（福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）にあること。
 - (F)の業務
本店、支店又は営業所等が近畿地方整備局管内（福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、三重県）にあること。

- (4) 申請書等の受領期限の日から開札の時までの期間に、近畿地方整備局長から指名停止を受けている期間がないこと。
- (5) 会社更生法に基づき更生手続開始の申し立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申し立てがなされている者（「競争参加者の資格に関する公示」に基づく「会社更生法及び民事再生法開始に基づく更生手続の決定等を受けた者の手続」を行った者を除く。）でないこと。
- (6) 入札説明書及び図書等を下記3（3）の交付方法により、下記3（2）の交付期間に、電子調達システムから自ら直接ダウンロード、または支出負担行為担当官から直接交付を受けた入札説明書及び図書等により作成した申請書を下記3（5）の受領期限までに提出した者であること。
- (7) 本件業務に次のいずれかに該当する車両管理責任者を業務の履行期間を通じて配置できること。
① 道路交通法第74条の3に定める安全運転管理者の選任を受けたのち、運転管理の実務経験（注）1を1年以上有する者
② 3年以上の運転管理の実務経験（注）1を有する者
③ 道路運送法又は貨物自動車運送事業法に基づく「運行管理者」の資格を有したのち、運転管理の実務経験（注）1を1年以上有する者
（注）1 運転管理の実務とは、「自動車の運転手に対し、運転について指示、指導し監督すること」をいう。（運転業務と兼務した実績を除く。）
- (8) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者として、国土交通省が発注する業務等からの排除要請があり、当該状態が継続しているものでないこと。

3. 入札書の提出場所等

- (1) 入札書の提出場所及び契約条項を示す場所並びに当該入札に関する問い合わせ先
〒540-8586
大阪府大阪市中央区大手前3-1-41 大手前合同庁舎8階
近畿地方整備局 契約課 購買第一係
電話 06-6942-1141（内線2536）

- (2) 入札説明書及び図書等の交付期間 別表1のとおり。

- (3) 入札説明書及び図書等の交付する場所及び方法

電子調達システムにより交付する。（質問回答等を、電子調達システムの調達資料ダウンロード機能を用いて行うため、資料のダウンロードの際に「ダウンロードした案件について訂正・取消が行われた際に更新通知メールの配信を希望する」にチェックを入れること。）

ただし、やむを得ない事由により、電子調達システムにより入手が出来ない場合は、支出負担行為担当官から直接交付を行うので、上記3（1）に問い合わせること。

- (4) 電子調達システムのURL

<https://www.p-portal.go.jp/pps-web-biz/>

(5) 電子調達システム及び紙入札方式による申請書等の受領期限
別表 1 のとおり。

(6) 電子調達システム及び紙入札方式による入札書の提出期間
別表 1 のとおり。

(7) 開札の日時及び場所

日時 別表 1 のとおり。

場所 近畿地方整備局 入札室

(8) 本業務は令和 8 年 4 月 1 日から履行を開始するものとする。

本業務は、落札決定を保留としたうえで、落札予定者を決定するものであり、落札決定及び契約締結は令和 8 年 4 月 1 日とする。

なお、本業務は、令和 8 年度予算が成立し、支出負担行為計画示達がなされることを条件とした入札であり、当該業務にかかる令和 8 年度の予算が成立し支出負担行為計画示達日が 4 月 2 日以降となった場合は、落札決定及び契約締結は支出負担行為計画示達日とする。

また、暫定予算となった場合は、予算措置が全額計上されているときは全額の契約とするが、全額計上されていないときは、本予算成立までの間について、全体の契約期間に対する暫定予算の期間分のみの契約とし、本予算成立後に全額の契約とする。

4. その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金 免除

(3) 入札者に要求される事項

① 紙入札方式により参加を希望する者は、所定の受領期限までに申請書等を上記 3 (1) に示す場所に提出しなければならない。

② 電子調達システムにより参加を希望する者は、所定の受領期限までに申請書等を上記 3 (4) に示す U R L に提出しなければならない。

なお、①、②いずれの場合も、開札日の前日までの間において、支出負担行為担当官から申請書等の内容に関する照会があった場合には、説明しなければならない。

(4) 入札の無効

競争に参加する資格を有しない者のした入札、入札の条件に違反した入札及び電子調達システムを利用するための I C カードを不正に使用した者の入札は無効とする。

(5) 契約書作成の要否 要

(6) 落札者の決定方法

総合評価落札方式とする。

① 有効な入札を行った者の入札価格が、予決令第 79 条の規定に基づいて作成

された予定価格の制限の範囲内である者であり、かつ当該入札者の申込みに係る各評価項目の得点の合計を、当該入札者の入札価格で除して得た数値に10万を乗じた数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあつて著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

② 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条に基づく調査基準価格を下回る場合は、予決令第86条の調査を行うものとする。

- (7) 手続きにおける交渉の有無 無。
- (8) その他 詳細は入札説明書による。

別表1

3. (2)	入札説明書及び図書等の交付期間	令和 7年12月19日から 令和 8年 1月15日までの 10時00分から16時00分まで (ただし、最終日は12時00分まで) (土曜日、日曜日及び祝日を除く。)
3. (5)	申請書等の受領期限	令和 8年 1月15日 12時00分
3. (6)	入札書の提出期間	令和 8年 3月 2日から 令和 8年 3月 3日までの 10時00分から16時00分まで
3. (7)	開札の日時 (A) 近畿地方整備局 車両管理業務 (B) 淀川河川事務所 車両管理業務 (C) 福井地区車両管 理業務 (D) 滋賀地区車両管 理業務 (E) 奈良南部地区車 両管理業務 (F) 奈良・三重地区 車両管理業務 (G) 和歌山地区車両 管理業務 (H) 兵庫西部地区車 両管理業務	令和 8年 3月 4日 9時30分 令和 8年 3月 4日 10時30分 令和 8年 3月 4日 11時30分 令和 8年 3月 4日 13時30分 令和 8年 3月 4日 14時30分 令和 8年 3月 4日 15時30分 令和 8年 3月 4日 16時30分 令和 8年 3月 4日 17時30分